

BLUE THERMAL 2013



妻沼滑空場のどこかより

OFFICE OF BLUE THERMAL2013

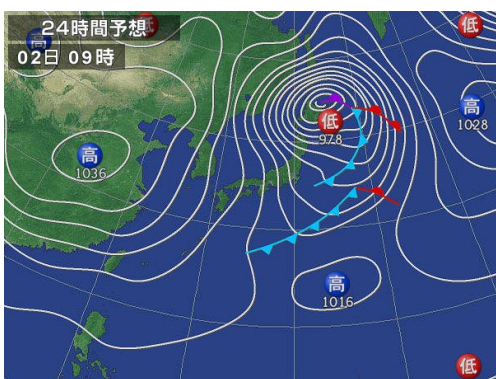
今夜の担当

前川 啓 (東海)

森川 泰知 (京都)

第53回全日本学生グライダー競技 選手権大会始まる！

本日は競技前の技量認定



明日は、低気圧が急速に発達しながら北日本を通過し、日本付近は強い冬型の気圧配置となる見込みです。このため、埼玉県は晴れでしょう。(熊谷气象台17時発表)

本日は技量認定フライトが行われた。今日はさっぱりとしない曇天で条件が良くない中、40名余りが技量認定フライトを行うことが出来た。周回する機体はなかったものの、大半の機体はゴール判定のチェックを行うことができた。また、本日はウインチトラブルやヒューズ切れ更には背風待機などのため発航が止まる時間が少しあった、1日を通して日差しが少なかったため、午後はやや肌寒く感じることもあった。選手の中には組体操などをして寒さを紛らわす者も見受けられた。



日本全国から様々な機体が集まる全国大会だが、その中でも飛びぬけて注目を集めたのは大阪から遠路はるばるやってきた阪大23だ。型番はASK-23で特別めずらしいというわけでもないのだが、阪大23の周りには小さな人ばかりができていた。近づいてみると、最初に目に入るのが垂直尾翼の「大阪大」の文字とその上にあるどこかで見たような「ロゴ」。しかし、阪大23に群がる人々の視線は垂直尾翼ではなく、主翼の下面に向けられていた。つられて主翼の下面をのぞいてみると…これは確信犯！大阪大学の選手に経緯を尋ねてみたところ、「これは完全に阪大のオリジナルやで。けど写真載せるんやったらモザイクか

けてな」なにはともあれ阪大は某アライアンスに加盟したらしい。今大会でマイルをどれだけ貯めることができるのだろうか？要注目である。